

## 『ジオパークと大地の恵み展』リニューアルオープン！

巨大噴火で形成された洞爺カルデラの上空から、噴火湾沿岸の海底まで、より深く・楽しく洞爺湖を知ってもらう場所として、「ジオパークと大地の恵み展」がリニューアルしました。

身近な場所でありながら、見るができなかった風景の数々を写真パネルで見ることができます。

2019 年に洞爺湖北岸の湖底で再発見・初映像化された巨大な沈木の調査結果も公開しています。

ぜひ、立ち寄ってみてください！



**■場 所** 洞爺湖町洞爺湖温泉 142 番地  
 洞爺湖観光情報センター 3 階

**■開館時間** 9 時～17 時（12/31～1/3 までは閉館）

※新型コロナウイルス感染症などの影響により緊急事態宣言が発令された場合は、予告なく休館する場合があります。

**■問 合 せ** 洞爺湖町役場ジオパーク推進課  
 (☎ 74-3015)

## 日本ジオパークに新規認定 土佐清水ジオパーク 誕生！

2021 年 9 月、日本ジオパークに新しい仲間が誕生しました。高知県土佐清水市の「土佐清水ジオパーク」です。四国最南端に位置し、日本海拡大期の激動の時代を記録した「竜串（たつくし）海岸」やマグマの活動が作りだした「足摺（あしずり）岬」が有名な見どころ。『黒潮と共に生きるー漁師が生まれる大地の物語』がテーマの地域です。

日本のジオパークは、土佐清水ジオパークを含め、44 地域となりました。



**竜串海岸（たつくしかいがん）**

1,700 万年前、日本列島が形成されたところに浅い海で堆積した砂や泥の地層で、当時の地震や津波などが激動の時代の痕跡を残している。



**足摺岬（あしずりみさき）**

四国最南端の岬。白い断崖は、マグマが冷えて固まった花崗岩。この高まりは海中まで続いていて、黒潮とぶつかることで好漁場となっている。



**宗田節**

江戸時代に紀州から伝わり、品質日本一を誇った鰹節をルーツに持つ。メジカと呼ばれるソウダガツオを原料にし、コクのある深い味わいが特徴。